



平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年9月30日
東

上場会社名 ソーバル株式会社 上場取引所
 コード番号 2186 URL <http://www.sobal.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 推津 順一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部執行役員 (氏名) 岩崎 恭治 (TEL) 03-6409-6131
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月13日 配当支払開始予定日 平成27年11月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	3,737	8.0	332	22.5	342	24.0	201	25.9
27年2月期第2四半期	3,460	3.9	271	△6.0	275	△5.7	159	△5.5

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 201百万円(25.9%) 27年2月期第2四半期 159百万円(△5.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	47.85	47.81
27年2月期第2四半期	36.70	36.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第2四半期	3,678	2,644	71.9
27年2月期	3,557	2,518	70.8

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 2,644百万円 27年2月期 2,518百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	13.00	—	18.00	31.00
28年2月期	—	19.00			
28年2月期(予想)			—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,100	2.6	580	5.1	580	3.5	350	5.0	83.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) アンドールシステムサポート株式会社、除外 1社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期2Q	4,203,600株	27年2月期	4,200,800株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	3株	27年2月期	3株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期2Q	4,201,620株	27年2月期2Q	4,349,497株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の平成28年2月期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀の財政政策や金融緩和を背景に企業収益・雇用環境などが改善し、緩やかな回復傾向が続いております。

海外におきましては、米国経済は継続的な回復傾向が続きましたが、欧州の不安定な情勢、中国経済の成長減速など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、当社グループにおきましては、お客様の多様なニーズに応えるべく営業活動・提案活動を積極的に行ってまいりました。また、各プロジェクトにおいて、引き続き品質管理・納期管理・コスト管理の取組みを徹底したことにより、お客様からより一層高い信頼を獲得し、案件の維持・拡大を進めてまいりました。さらに従来より取組んでいた受託開発案件の受注も拡大いたしました。

利益面に関しましては、売上高の拡大、昨年行いました本社移転による作業効率化・各種ノウハウ等の情報共有の徹底などが結実し、堅調に推移しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,737百万円（前年同期比8.0%増）、営業利益は332百万円（同22.5%増）、経常利益は342百万円（同24.0%増）、四半期純利益は201百万円（同25.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計額は3,678百万円となり、前連結会計年度末比121百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が333百万円減少したこと、有形固定資産が392百万円増加したことによるものであります。

負債合計額は1,034百万円となり、前連結会計年度末比4百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等が48百万円増加したこと、前連結会計年度末日が休日であった影響を受け、支払期日が翌月になりましたが、当第2四半期連結会計期間末にはその影響がないため、流動負債その他が178百万円減少したことによるものであります。

純資産合計額は2,644百万円となり、前連結会計年度末比126百万円の増加となりました。これは主に、四半期純利益の計上等に伴い利益剰余金が125百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて333百万円減少し、1,349百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は25百万円（前年同期に得られた資金は537百万円）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益342百万円の計上などの資金増加要因が、未払消費税等の減少額117百万円、法人税等の支払額95百万円などの資金減少要因を下回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は189百万円（前年同期に使用した資金は161百万円）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入198百万円などの資金増加要因が、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出82百万円などの資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は498百万円（前年同期に使用した資金は56百万円）となりました。これは主に、短期借入れによる収入200百万円などの資金増加要因が、短期借入金の返済による支出623百万円、配当金の支払額75百万円の資金減少要因を下回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年4月10日公表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、アンドールシステムサポート株式会社の株式を取得し、連結子会社といたしました。みなし取得日を平成27年5月31日としているため、当第2四半期連結会計期間より四半期損益計算書、四半期包括利益計算書及び四半期キャッシュ・フロー計算書を連結しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,783,187	1,449,244
受取手形及び売掛金	874,816	954,797
仕掛品	153,697	252,523
原材料	274	5,575
その他	178,278	149,878
貸倒引当金	△5,381	△5,716
流動資産合計	2,984,872	2,806,305
固定資産		
有形固定資産		
土地	78,907	410,407
その他	89,339	150,741
有形固定資産合計	168,246	561,148
無形固定資産		
のれん	31,851	140,559
その他	5,910	5,662
無形固定資産合計	37,761	146,221
投資その他の資産	366,678	165,280
固定資産合計	572,687	872,651
資産合計	3,557,559	3,678,956
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,191	23,951
未払法人税等	98,591	146,833
賞与引当金	179,377	212,292
受注損失引当金	1,638	40,116
その他	578,872	400,307
流動負債合計	860,671	823,501
固定負債		
役員退職慰労引当金	178,202	139,367
退職給付に係る負債	—	35,718
その他	—	35,599
固定負債合計	178,202	210,685
負債合計	1,038,873	1,034,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	213,537	213,860
資本剰余金	118,537	118,860
利益剰余金	2,186,613	2,312,051
自己株式	△2	△2
株主資本合計	2,518,685	2,644,768
純資産合計	2,518,685	2,644,768
負債純資産合計	3,557,559	3,678,956

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	3,460,483	3,737,771
売上原価	2,712,638	2,873,442
売上総利益	747,844	864,328
販売費及び一般管理費	476,658	532,234
営業利益	271,185	332,094
営業外収益		
受取利息	194	183
有価証券利息	1,336	702
受取配当金	—	0
保険配当金	4,286	4,248
その他	1,157	7,446
営業外収益合計	6,974	12,581
営業外費用		
支払利息	183	824
投資有価証券売却損	—	1,699
その他	2,040	0
営業外費用合計	2,223	2,524
経常利益	275,936	342,151
特別利益		
事業譲渡益	—	374
特別利益合計	—	374
税金等調整前四半期純利益	275,936	342,526
法人税等	116,291	141,473
少数株主損益調整前四半期純利益	159,644	201,052
四半期純利益	159,644	201,052

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	159,644	201,052
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	159,644	201,052
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	159,644	201,052
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	275,936	342,526
減価償却費	12,250	8,900
のれん償却額	6,370	12,427
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△503	△544
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,941	1,032
受注損失引当金の増減額(△は減少)	586	38,478
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7,836	△38,834
受取利息	△1,530	△885
支払利息	183	824
固定資産除却損	2,003	0
売上債権の増減額(△は増加)	101,371	66,916
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,626	△73,302
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,477	△81,664
未払金の増減額(△は減少)	51,707	△48,443
未払消費税等の増減額(△は減少)	70,242	△117,428
その他	136,798	△5,606
小計	654,459	104,395
利息の受取額	1,480	1,294
利息の支払額	△183	△820
法人税等の支払額	△118,240	△95,786
法人税等の還付額	80	1,185
厚生年金基金脱退による支出	-	△35,840
営業活動によるキャッシュ・フロー	537,597	△25,570
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△17
定期預金の払戻による収入	-	21,700
有形固定資産の取得による支出	△50,411	△1,885
有形固定資産の売却による収入	19	19,663
無形固定資産の取得による支出	△3,000	-
投資有価証券の取得による支出	△3,000	-
投資有価証券の売却による収入	-	198,493
差入保証金の差入による支出	△126,671	△47
差入保証金の回収による収入	21,102	100
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△82,184
事業譲渡による収入	-	33,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△161,960	189,623
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	400,000	200,000
短期借入金の返済による支出	△400,000	△623,083
配当金の支払額	△56,305	△75,574
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	645
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,305	△498,012
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	319,331	△333,959
現金及び現金同等物の期首残高	1,477,005	1,683,187
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,796,336	1,349,227

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。